

散布日	散布時期	散布薬剤(水 100ℓ当り)		収穫前 使用時期	使用 回数	散布量 (ℓ/10a)	対象病虫害 (発生病虫害)	注 意 事 項
／	発芽直前	① 展着剤(ハイテンパワー)	10 mℓ	休眠期	1 回	250	晩腐病 褐斑病 黒とう病	【代替】ベフラン液剤 25 に代えて、パスポート顆粒水和剤 250 倍（休眠期、1 回）を使用してもよい。
		ベフラン液剤 25	400 mℓ					
カイガラムシ類 特別対策		樹幹塗布水	20 mℓ	幼果期まで	塗布 1 回	1 樹あたり 20-40 mℓ	コナカイガラムシ類 クビアカスカシバ	塗布方法 ① 水：アルバリン＝1：1 で調合 ② 目安：直径 10 cm 以上樹 20 mℓ、直径 20 cm 以上樹 40 mℓ ③ 主幹分岐部下 30～50 cm 程度粗皮削りし塗布する。
		アルバリン顆粒水溶剤	20 g					
／	展葉 6 枚目頃	② 展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	3 日前 45 日前	3 回 2 回	300	べと病・晩腐病 褐斑病、黒とう病、 さび病 カイガラムシ類	① 薬害発生回避のため、高温時には散布しない。 ② マンゼフ®成分を含む農薬の年間使用回数は 2 回までとする。（ジマンダイセン・ゾーベックエニベル等）
		トランスフォームフロアブル ジマンダイセン水和剤	50 mℓ 100 g					
特別散布		展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	14 日前	2 回	300	スカシバ類 ハマキムシ類 ハスモンヨトウ ケムシ類	
		フェニックスフロアブル	25 mℓ					
／	展葉 9 枚目頃	展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	満開予定日の 14 日前～ 開花始期	1 回	300	【無種子化】	① 花穂に当たるようたっぷり散布する。
		ストマイ液剤 20	100 mℓ					
／	展葉 7～11 枚頃	展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	新梢展開葉 7～11 枚時	2 回	150	【着粒増加】 【新梢伸長抑制】	① 品種により倍率が異なるため、散布前に必ず登録内容（ラベル等）を確認する。 シャイン・ルージュ：2,000 倍 種なし巨峰：1,000 倍 パープル：500～800 倍 ② 弱樹勢や若木等は新梢伸長が弱る可能性があるため、散布を控える。
		フラスター液剤	mℓ					
／	開花直前	③ 展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	7 日前 45 日前	2 回 3 回	300	灰色かび病 褐斑病 黒とう病 うどんこ病 アザミウマ類 コナカイガラムシ類	① 灰色かび病防除重点事項 ◆ 温度管理を徹底し、生育ステージを揃える。 ◆ 開花直前・落花直後の防除を 10 日以内で実施する。 ◆ 花穂(果房)にしっかりと薬剤をかける。 ② 主幹・主枝部にも薬液が到達するようにする。
		パレード 15 フロアブル トクチオン水和剤	50 mℓ 125 g					
／	落花直後	④ アミスター10フロアブル	100 mℓ	30 日前 60 日前 7 日前	3 回 2 回 2 回	250	べと病、灰色かび病 晩腐病、褐斑病 黒とう病、さび病 チャノキイロアザミウマ ミカンキイロアザミウマ コガネムシ類	① コナカイガラムシ類 対策：コルト顆粒水和剤 3,000 倍（前日、3 回）を加用する ② 汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに注意する。
		コテツフロアブル コロマイト水和剤	50 mℓ 50 g					
特別散布 落花 10 日後		オンリーワンフロアブル	50 mℓ	前日	3 回	250	晩腐病 黒とう病 うどんこ病 灰色かび病	① 汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに注意する。
特別散布 (袋かけ後)		展着剤 (ハイテンパワー)	10 mℓ	7 日前	3 回	300	カイガラムシ類 ハダニ類 ブドウサビダニ	① カイガラムシ類、ハダニ類発生園は散布する。 ② 主幹害虫対策：主幹・主枝にも薬液が到達するようにする。
		モベントフロアブル	50 mℓ					
／	収穫後	⑤ 展着剤(アビオン－E)	50 mℓ	—	—	400	べと病 さび病	① 褐斑病多発園地 対策コサイド3000に代えてジマンダイセン水和剤 1,000 倍（45 日前、2 回）を使用する。 ＊マンゼフ®成分を含む農薬の年間使用回数は2回までとする。（ジマンダイセン・ゾーベックエニベル等）
		コサイド 3000	50 g					
／	ビニール 除去後	⑥ 展着剤(アビオン－E)	50 mℓ	— 21 日前	— 2 回	400	べと病、さび病 ブドウスカシバ ブドウトラカミキリ クワコナカイガラムシ	① IC ボルドー代替：ムッシュボルドーDF500 倍、コサイド 3000 の 2,000 倍を使用してもよい。ただし、ムッシュボルドーやコサイド 3000 を使用する場合は、高温時や降雨後の散布で薬害を生じる恐れがあるため、クレフノン 100 倍を加用する。
		IC ボルドー66D スミチオン水和剤 40	2.5 kg 100 g					
／	8 月下旬	⑦ 展着剤(アビオン－E)	50 mℓ	—	—	400	べと病 さび病	前項同様
		IC ボルドー66D	2.5 kg					